

平成 22 年度再評価対象事業一覧表 (再評価実施後、一定期間 (5~10年) が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)
 (対象：平成 17 年度再評価実施事業)

番号	項目	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	費用対効果の要因の変化	コスト削減や代替案等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業案)
8	再評価時点 H17	一般国道444号道路改良事業 (佐賀福富道路) 事業主体：佐賀県 事業地： 佐賀市嘉瀬町中原～杵島郡白石町福富	有明海沿岸道路は、福岡県大牟田市から佐賀県鹿島市に至る有明海沿岸地域の各都市の交流促進及び三池港と有明佐賀空港との連携強化を図る約55kmの地域高規格道路である。 そのうち佐賀福富道路は、有明海沿岸道路の一部を構成し、平行する一般国道444号の交通渋滞及び交通隘路区間の回避を目的とした10.5kmの2車線のバイパスを施工するものである。 有明海沿岸道路については、各市町による期成会や協議会の設立、要望活動が行われるなど、早期整備が望まれている。	全体事業費：414億円 工期：H13～H29 事業内容 延長：10.5km 幅員：10.5(7.0)m 改良工 L=10.5km 橋梁工 4橋(50m以上) 舗装工 L=10.5km 測定 1式 用地補償 1式	H16末進捗率：1% (事業費ベース)	交通量の推移 ○久保田町搦西 H6 14,345台/日(基準) H9 15,937台/日(1.11) H11 15,713台/日(1.10) H17 18,443台/日(1.29) ○白石町福富 H6 14,908台/日(基準) H9 15,594台/日(1.05) H11 16,342台/日(1.10) H17 18,002台/日(1.21) ○その他社会情勢の変化 ・佐賀福富道路の先線である福富鹿島道路が整備区間に指定(H17.3)	事業採択時と比較して費用対効果要因の大きな変化は見られない。 B/C=2.7	(コスト削減) ・本工区は、全線軟弱地盤上に構築することとなるため、地盤特性を的確に把握し効率的な軟弱地盤対策工法を選定しコスト削減を図る。 ・他工事で発生する残土を本工事の盛土等に流用し、コスト削減を図る。 (代替案の検討) ・特になし	準備・計画段階で5年が経過	継続
	現時点 H22			全体事業費：414億円 工期：H13～H29 事業内容 延長：10.5km 幅員：10.5(7.0)m	H21末進捗率：26% (事業費ベース) (年平均進捗率 3%) ○平成17年度に有明海沿岸道路整備室を設置(佐賀土木事務所内) ○平成20年度に有明海沿岸道路整備事務所を設置 ・平成23年春嘉瀬南IC～久保田IC間のL=1.7kmを供用開始予定	・国で施工している有明海沿岸道路の福岡県側は、一部一般道を利用して、平成21年3月に供用開始を行った。 ・H24年度中に新県立病院が開院予定である。	事業採択時と比較して費用対効果要因の大きな変化は見られない。 B/C=2.8		再評価実施後5年が経過	継続 (理由) 交通拠点との連携を強化する交流促進型道路である有明海沿岸道路の一部であり、費用対効果の高さや円滑な交通の確保による地域経済の発展等を勘案し、引き続き事業を継続することとした。
	理由等									



